

おおさか すいた どうち あそび 大阪・吹田のご当地遊び



《参考文献》

- 吹田市史編さん委員会「吹田市史」第三巻、吹田市、1989年
- 吹田学童保育連絡協議会「吹田学童保育の「あゆみ」」1981年
- 吹田学童保育連絡協議会20周年記念誌編集委員会「またあした 吹田学童保育20年のあゆみ」1992年
- 吹三小学童保育めだか学級20周年記念誌編集委員会「ただいま「泣いて笑った20年」吹三めだか学級20周年記念誌」1992年
- 五中校区子どもを守る連絡会「“あそびの学校”40周年のあゆみ」2018年
- 今崎暁巳「女が街を変えるとき…」『文化評論』1985年8～11月号、新日本出版社、1985年



いあす SUITA! 80 吹田!

発行:吹田市制施行80周年プロジェクト会議
〒564-8550 吹田市泉町1丁目3番40号
吹田市都市魅力部シティプロモーション推進室内
TEL:06-6318-6371 FAX:06-6384-1292
Mail:suita80th@city.suita.osaka.jp
発行日:2021年1月



火水木の遊び方が
わかる動画公開中!

編集後記



もともと「火水木のルールブックをつくらう」と始まったパンフレットづくり。調べていくと、子どもから大人までどこでも何人でも参加でき、無限に遊び方があったことがわかりました。

また、誕生に関わった中矢さんたち当時の人々が「子どもたちのために」と、保育所や学童保育づくりにはじまり、公園や児童会館の整備を求めてとりくんだことが、「子育てしやすい」「緑や公園が多い」と言われる今の吹田市につながっているように思いました。

これからも多くの人たちに火水木が遊んでもらえるといいなと願っています。

って知ってる?

火水木の遊び方

おに 鬼ごっこのような遊びですが、「火」「水」「木」の3チームに分かれて遊びます。

3チームに分かれたら、それぞれの陣地を決めて、ゲームスタート!

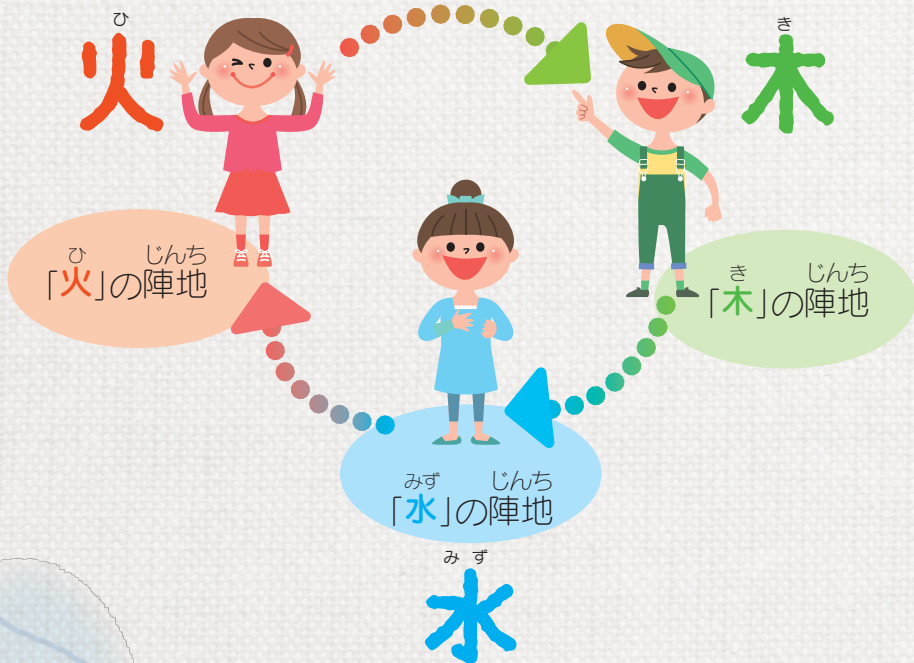
★「火」は「木」を、「水」は「火」を、「木」は「水」を追いかけて、相手をタッチして捕まえよう! 逃げるのも忘れずに…!

★捕まってしまった人は、相手の陣地に連れていかれる……でも大丈夫!

みんなで手をつないで、味方に助けを求めよう!

★味方にタッチしてもらった人は復活できるよ! 仲間を助けたり、相手を捕まえたりしよう。

※この遊び方は一例です



遊び方は無限大!?

「火」「水」「木」の3チームに分かれる火水木ですが、チーム分け方法はどうしよう? じゃんけんで決めたり、並んだ順番に「火」「水」「木」を割り当てたり…。同じチームの人がわかるように、みんなで工夫してみよう!

たと 《例えば…》

♣帽子のかぶり方を、前向き・後ろ向き・無しにしてみる



♣服の色で分けてみる(赤系・青系・モノクロ系など…)



火水木って実は…!

吹田市民は、火水木を全国区の遊びだと思っている!?

吹田市内で広く遊ばれている火水木。鬼ごっこやかくれんぼ、ドッジボールなどと同じように日本全国で遊ばれているかと思いきや、関西どころか吹田の超ローカル遊びだったのです。このパンフレットを読んで初めて知った! という人もいるかも…!?

テレビで紹介された!?

吹田のご当地遊びである火水木は、実はテレビ番組や雑誌などで紹介されたこともあるんです! 私たちがよく知っている場所や、知っている人が映っていたかも…!?



みんなが遊んでいる火水木

吹田のたくさんの地域や学校で遊ばれているよ!

学童でよく遊びましたが、自分より弱いチーム(例えば自分のチームが木だとしたら、水のチーム)の陣地前で待ち伏せするのは、アリカナシか議論した思い出があります。(火が攻めてきても、水のチームが捕まえに行かから、待ち伏せできる。) (20歳、大学生)

小学生の頃、校庭でよく遊んでいました。何度でも復活できるので、休み時間中ずっと走り回っていました(笑)。吹田のローカルな遊びだということは、初めて知りました! (30歳)

43年前、小学校低学年で学童保育のキャンプや遠足、少年団でよくしていました。私が一番うれしかったことは、大きなお兄ちゃんが私に助けを求めて来て、相手を追い払うと「ありがとう。助かった。」と言ってもらえたこと。学童保育所対抗ですることもあり、普段、同級生で別チームになっていた子と一緒に作戦をたてたり助け合ったりして、めっちゃ燃えたことを思い出します。(50代)



私は、学童保育の「みんな遊び」や「お誕生日遊び」のときに、火水木をします。最初に火水木を教えてくれたのは、保育園の先生で、保育園でも時々遊んでいました。小学生になって、学童保育に入ったら、指導員の先生が、ルールを知らない人のためにもう一度教えてくれました。火水木の楽しいところは、二通りあります。私が遊んでいるルールでは、鬼になったときは、自分が火になるか、水になるか、木になるかを選べるのが楽しいです。逃げる方になったときは、それぞれのやり方で助けてもらえると楽しいです。どちらになっても楽しいのが、火水木のいいところですが、私は鬼になる方が好きです。 小学校2年生(8歳) まどか

みんながいけないとできない遊びだからこそ、みんなでやると楽しい。自分で作戦を考えて動くのがおもしろい。捕まったら助けてもらえるように、みんなで手をつないで協力するのがおもしろい。小学校1年生でも中学生でも楽しく遊べるから好き。

中学校1年生(13歳) こうた



ぶぶん
むずかしい部分は、
おとなの人と
よ読んでみてね!

ひ み ず き う す い た ひ ろ

火水木はいつ生まれ、吹田に広がったの？

火水木誕生に関わった 中矢道一さんに聞きました!

戦争中の1943年、朝鮮にあった海軍宿舎に疎開しました。ここで「水雷、本艦、駆逐艦」という遊びを海軍軍人の子ども同士でしたんです。これが火水木のルーツになった遊びです。

戦後、吹田操車場で働くことになり、吹田に居住し、子どもが生まれました。でも、当時、吹田の保育所は2歳児からの保育しかしておらず、受け入れも足りない状態。「ポストの数ほど保育所を」と保育所や学童保育づくりの運動にとりくみました。



なかやみちかず
中矢道一さん
(1939年生まれ)

こうしたとりくみの中で父母の結束が強まり、1975年9月に服部緑地公園で一泊二日の吹三小学童の合宿をしました。この時、異年齢の子どもたちがすぐ遊べるとして「水雷、本艦、駆逐艦」を提案したら、「軍隊みたいな名前や」と意見が出て、「火水木」にしました。子どもたちが目の色を変えて喜んで、「もう終わるでー」と言っても終わらず、遅くまで走り回って遊んでいました。



▲中矢さん(写真中央)は、子どもたちと様々な遊びをしていました(1986年)

「火水木」のよいところは、異年齢が誰でも対等に参加できること。他の遊びは年齢が上だったり、力が強かったりする方が有利なものが多いですが、「火水木」は子どもから大人まで何人でも一緒に遊ぶことができます。

火水木の歴史

1970年 大阪万博開催

開発によって、子どもたちが外で遊びにくくなっていきました。吹田第三小学校の地域で、親たちが子どもの遊ぶ環境を守り、伝承遊びを広めようと保育所で行事などにとりくみはじめます。

1975年9月27~28日「火水木」誕生!

中矢さんたちが参加した学童保育(現在の留守家庭児童育成室)の親子合宿で「火水木」が誕生。吹三小地域で親と子どもたちが「火水木」で遊ぶようになります。

「そやけど、軍国主義の遊びやろ?」「公務員のAさんが心配を口にした。」「そんなら、火水木にしたらいいやろ?」「火水木?」「火は木に負ける、水は木に負ける、木は火に負ける。」「そう! それでいい! それで!」
意図がまとまり、親も手入り乱れて火水木遊びが開発された。子どもたちは、最初少し、まごついてたが、親たちが目の色を変えて、追いかけてたり、逃げたりして、ふだんは見なかったような無邪気な姿を見て、次第に魅きこまれてきた。三年生がのり始め、一年生ももろもろがのみごめてくる。親子をヨコにかぶる。水の一年坊主が、火水木になった! つもわい隣のおじちゃんを追いまわす。
「おう! 直美、後から来るで!」「あ、開子のおかちゃん、教えたらあかん」
またたく間に、親も子も三年生も一年生も部じりあい、広い緑地に歓声、悲鳴が飛び交う。子どもたちは笑顔が生まれ

▲「火水木」誕生の場面を描いた今崎暁日さんのルボ「女が街を変えるとき…」より
(『文化評論』1985年9月号、新日本出版社)

1980年代

留守家庭児童育成室指導員の勉強会や複数の育成室が集まって遊ぶブロック交流(1980年~)を通じて、吹田市内全域に「火水木」が広まっていったと考えられます。



▲学童保育の運動会で駆け回る子どもたち(1979年)
(吹田学童保育連絡協議会
「吹田学童保育の「あゆみ」」1981年)

私が指導員として働き始めた1982年には、もう「火水木」は吹田の学童保育で遊ばれていました。その後、学童保育の雑誌で同じ遊びの記事を読みました。

元指導員
大西春美さん

今ではいろんなところで
「火水木」が遊ばれているね!

